



月見ヶ丘こどもの家だより



2025.11.4

園長 中江 祐

ようやく朝晩が肌寒いと感じられる 11 月に入りました。保護者の皆様方には、いつも当園の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

先月の 10 月には、榎原小学校体育館をお借りして、「幼児組うんどうあそび」を実施することができました。お友だちと協力し合って一生懸命取り組む姿がとても印象的でした。お忙しい中ご参加いただいた保護者の皆様にも感謝いたします。

さて、今年度は、京都人権啓発活動ネットワーク協議会が主催する「人権の花運動」に京都市の保育園・認定こども園を代表して、月見ヶ丘こどもの家が選ばれましたが、去る 10 月 28 日に水仙の球根を植えるイベントが行われ、き組・あお組のお友だちに参加してもらいました。この運動は、こどもたちに、花を育てることを通じて命の尊さを実感してもらい、その中で、優しさや思いやりの心を身に付けてもらおうとする運動です。普段から草花を育てることに慣れているこどもたちは、慣れた手つきで上手に球根を白いプランターに植え付けてくれました。白い水仙が園庭一杯に咲いてくれることを今から楽しみにしています。



ところで、現在、クマの出没が全国で相次ぎ、最新の情報では、クマに襲われて 13 人の方が命を落とすなどクマ被害が猛威を振るっています。そして、これは決して北海道や東北などの遠い地方の話ではなく、この京都市でも**嵐山や嵯峨、西京区の大原野といった身近な地域**、そして私たちがよく利用する**八瀬野外保育センターでも、クマの目撃情報が確認されています**。主要なエサであるドングリ類が凶作でエサを求めて人里に降りてきていると言われていますが、「ツキノワグマは人に臆病」という通説が通用しない「人を恐れず襲撃する」という局面に変わってきていると言われています。

当園では年内に八瀬野外保育センターを利用する予定はありませんが、2 月上旬に八瀬野外保育センターで予定しているき組のお泊まり保育についても、「空腹のままのクマは冬眠しない」という指摘もあり、より安全な場所でのお泊まり保育を実施することができないか、こどもたちの安心・安全を最優先させるという観点から現在検討を進めているところです。（例えば、月見ヶ丘こどもの家で宿泊するなど）

詳細につきましては、追ってご連絡をさせていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

< 行事予定 >

11/14(金) おべんとうの日 しろ組 親子であそぼう ～うんどうあそびの日ごっこ～ 終了後 クラス懇談会及び組会	11/17(月) 幼児組 実りの礼拝
	11/18(火) 乳児組 実りの礼拝 幼児組 実りクッキング
	11/19(水) 幼児組 お誕生会
	11/20(木) 内科検診

〇11/14(金)のおべんとうの日、しろ組は、月見ヶ丘こどもの家のホールにて、『親子であそぼう～うんどうあそびの日ごっこ～』を行います。ご参加は、一家庭につき、保護者の方は2名までとさせていただきます。その後、クラス懇談会をこひつじの家にて行います。（懇談会に出いただくのは、保護者の方1名とさせていただきます。）また、お車で来られるご家庭は園の駐車場は使っていただけませんので、近隣の有料駐車場をお使いいただくか、自転車か徒歩、または公共の乗り物でお越しいただくようお願いします。自転車は園庭側の壁に添って並べてお停め下さい。【9:30～13:30 の予定です】